

冷却塔におけるレジオネラ属菌の検出に伴う
横浜市平戸地域ケアプラザの利用休止について

1 趣旨

本市指定管理施設である横浜市平戸地域ケアプラザで定期水質検査を行ったところ、冷却塔の冷却水から指針値（※1）を上回るレジオネラ属菌が検出されました。

そのため、当該施設の冷却塔を使用している全ての空調設備を停止する必要があるため、空調設備の安全性の確認が取れるまで空調設備を使用できないことから、電話相談を除く当該施設の利用を7月12日（土）から休止させていただきます。

ご利用の皆様にはご迷惑をおかけし、大変申し訳ございません。

（※1）第5版レジオネラ症防止指針

2 経過

6月24日（火） 冷却塔から採水、水質検査機関に分析を依頼

7月10日（木） 指定管理者が水質検査機関から指針値を上回るレジオネラ属菌が検出されたとの報告を受けたため、戸塚区福祉保健センター生活衛生課に報告。

7月11日（金） 冷却塔を停止

3 6月24日の採水に関する検査結果

箇所	検査結果	指針値（参考）
冷却塔（屋外）	1.7×10^4 CFU/100ml	10^2 CFU/100ml 未満

4 利用者への影響

これまでのところ、体調不良を訴える利用者はなく、また、当該施設の利用との関連を疑う感染症法（※2）に基づく届出はありません。

（※2）感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律

レジオネラ症は四類感染症として分類され、診断した医師は、直ちに保健所に届け出ることが規定されています。

5 今後の対応

原因究明及び清掃、消毒等の対策実施後、再検査において安全性が確保されるまで空調設備を使用できないことから、7月12日（土）から当面の間、電話相談を除く当該施設の利用を休止します。

なお、7月11日（金）に当該施設の利用を予定している方については、空調が停止している中での利用の意向を改めて確認した上で、熱中症予防を徹底し、施設利用を行っています。

施設の利用再開に当たっては、当該施設ホームページ上でお知らせします。

6 施設の概要

名称：横浜市平戸地域ケアプラザ

指定管理者：社会福祉法人 聖ヒルダ会

設置：平成9年10月開所

所在：戸塚区平戸2-33-57

お問合せ先

戸塚区福祉保健課長

尾崎 太郎

Tel 045-866-8402